



いずみ苑10月のお便り

2026年10月1日

秋涼の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？朝夕の涼しさに秋の深まりを感じる頃となりました。今年は長雨が続き各地で豪雨による被害も報じられ、心の落ち着かない日が多かったように思います。いずみ苑でも天候の急変に注意しながら、皆さまが安心して過ごせるよう職員一同努めてまいりました。また、例年より早くインフルエンザが流行しはじめ、体調管理への意識が高まっています。手洗い・うがい、十分な休養を心がけながら季節ならではの楽しみを少しでも感じていただければ幸いです。苑内は秋祭りの準備で色めき立っております。風邪症状に気を付けてご来苑いただけますようお願いいたします。



インドネシアとインドネシア友好会の会について

9月13日に宇都宮東図書館にてインドネシア友好会のコンサートが開かれ、当施設職員のシルビアさん(26歳)がボーカルを務めました。

団体の詳細がわからないまま参加することになった催しに恐る恐る出向いたのですが歴史と伝統のある団体で、会長の上野さんは(←写真)故スカルノ大統領の親友で、日本とインドネシアの懸け橋として長年活躍されてきたそうで、通訳として現在も活動されながら、栃木県で働くインドネシア人の相談役をされています。コンサートでは日本ではじめて舞台に立つシルビアさんが見事な歌いっぷりで(写真左下)会場を沸かせました。大阪万博で閑古鳥のなくインドネシア館がにぎやかなパフォーマンスで大人気になった際インドネシア館員の皆様の大らかな



↑熱唱するシルビア



ショーマンシップに感動しましたが、介護士として働くシルビアにもギターが趣味の父親から受け継いだ歌心があり感心させられました。10月12日のいずみ苑の秋祭りでも歌いますので聞きに来てください。



ワクチン接種について

今年度のワクチン接種は8月後半からインフルエンザの流行が始まっていることから早めに準備を始めています。インフルエンザワクチンの実際の接種はワクチンが入荷してから、11月初め頃となる見込みです。また、新型コロナワクチンの接種についても主治医と相談してありましたが、すでに病院でクラスターが発生しているため今年度もワクチン接種を行うことになりました。

夏の期間も数名の職員の感染報告がありましたが、夏風邪のような軽症なため一般の方は気にせず過ごしてしまうと思われます。しかし、施設で同様の症状が出た場合、ほかの利用者様に感染させないよう居室隔離を開始します。

基礎疾患のある高齢者が感染した場合、未だにエクモを使用したとしても死亡リスクのある疾患だからです。

接種代金の補助に関する申請は、施設で行います。各行政により補助金額が違いますのでご確認をお願いします。
宇都宮 インフルエンザ 0円～1,500円
茂木 // 0円



10月のイベント・行事

◎10月1日～健康診断(宇都宮中央病院)

◎10月6日 日光研修 ◎10月16日 書道

◎10月12日 9:30～秋祭り

◎10月23日 9:30～ 喫茶祭
14:00～

2階 さつまいもレク

3階 ハロウィンかぼちゃプリン

4階 秋祭り

5階 紅葉散策



いずみ苑の入居状況

9月の新規入居者 4名

現在の待機者 8名





9月のアルバム



豆腐を混ぜた団子でお汁粉を作りました

敬老長寿者表彰

たまにはマクドナルドス！

夜にたくさん咲いた月下美人を見に降りてきました。

かずきのはみだし日記

最近普通の食事ができることを幸せに感じるかずきです。9月の初めに右の頬のあたりが腫れて、歯医者では治療できないといわれ病院に行ったところ歯源性膿瘍という顎の骨の病気だと診断されました。今は歯茎の中にガーゼを入れて腫れを小さくする治療をしています。とにかくステーキといった固いものを食べるのが難しく、食について不自由な思いをしています。これも一つの経験だと思い明るく考えています。

(byかずき)



昨今の給食事情について

10月になりまた様々な食品や調味料の値上げが実施されます。給食業界は食品や人件費の高騰と働き手不足で存続の危機が危ぶまれる事業所が続出し、宇都宮市内の特養の多くが直営厨房をあきらめ委託や冷凍食品に切り替えました。いずみ苑でも昨年腕利きの調理師が入院し長期療養となり、人員不足よりも給食の味の低下が心配されていました。そこで多くの施設で導入され始めたクックチ商材を4社食べ比べ見積もりを取りました。結果、予想以上に美味しい◎温めるだけの冷凍食品ですが柔らかく食べやすくすぐに導入しようかと検討しましたが、人員補充が何とかならない見送りとなりました。便利で美味しい完成品が、いづれ皆様の食を支える事になるかもしれません。

↓袋詰めされた冷凍食品

